

メモリアイタルツールの基本操作

京セラ PHS ユーティリティソフトをご利用になる前に

- 1 USB ドライバと京セラ PHS ユーティリティソフトのインストールが必要になります。
※インストール方法については電話機に付属している AIR-EDGE & プロバイダ簡単設定マニュアルの冊子または弊社ホームページをご確認ください
- 2 ご利用のパソコンによっては画面イメージが異なる場合があります。※操作方法は同じです。
- 3 京セラ PHS ユーティリティソフトウェアに付属している取扱説明書は、インストール後次の操作でご確認いただけます。
《ソフトウェア付属取扱説明書の参照方法》
[スタート]⇒[すべてのプログラム]⇒[京セラ PHS ユーティリティソフトウェア]⇒[取扱い説明書]
- 4 京セラ PHS ユーティリティソフトウェアは京セラ製 PHS 端末専用のアプリケーションソフトです。他の電話機ではご利用いただけませんので、ご注意ください。
- 5 京セラ PHS ユーティリティソフトウェアはパソコンと京セラ製 PHS 端末(以下電話機とします)を USB ケーブルで接続して使用します。事前にパソコンに USB ケーブルの幅広コネクタを接続してください。

アドレス帳データのバックアップ

- 1 パソコンと接続した USB ケーブルに電話機を接続してください。
※WX310K,WX330K をご利用の場合、電話機のメイン画面に「マスストレージを利用しますか?」ポップアップが表示されますので、『いいえ』を選択して下さい。
※WX310K,WX320K,WX320KR,HONEY BEE™,WX330K をご利用の場合、本体設定の「USBモード」が「モデム & ユーティリティ」になっている必要があります。
初期設定は「モデム & ユーティリティ」になっています。
USB モードは待ち受け画面から「メニュー」→[7]→[2]でご確認いただけます。

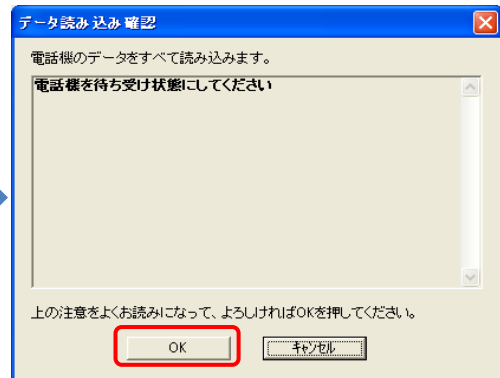
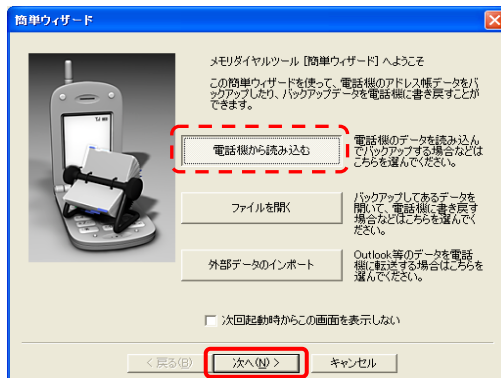
- 2 パソコンのデスクトップ上にある「京セラ PHS ユーティリティソフトウェア」のショートカットアイコンをダブルクリックし「京セラ PHS ユーティリティソフトウェア」を起動します。



- 3 ツールバーが表示されますので、赤枠で囲んである「メモリアイタルツール」を選択します。



- 4 メモリアイタルツールを起動すると、簡単ウィザードが開始されます。
- 5 簡単ウィザードが表示され、「電話機から読み込む」が押されている事を確認し【次へ】を選択します。



電話機が待ち受け状態になっている事を確認し【OK】を選択します。

《エラーが表示された場合は下記の内容をご確認ください。》

エラー #9

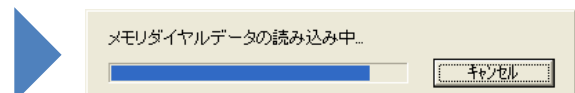
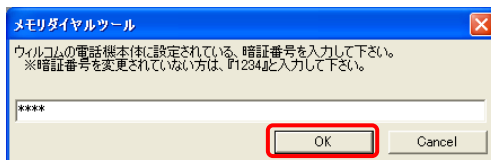
- ・待ち受け画面以外になっている可能性があります。電話機のメイン画面を確認して下さい。

エラー #22002

- ・ドライバのインストールが正常に出来ていない可能性があります。付属 CD-ROM から【初めての方はこちら】を選択しドライバのインストールを行って下さい。
- ・USB モードは、モデム & ユーティリティになっていますか? 待ち受け画面からメニュー→[7]→[2]で USB モードの設定をご確認ください。
- ・パソコンと電話機が直接接続されていますか? USB ポートをご確認ください。
- ・パソコンの再起動及び、電話機の電源を OFF⇒ON してお試し下さい。

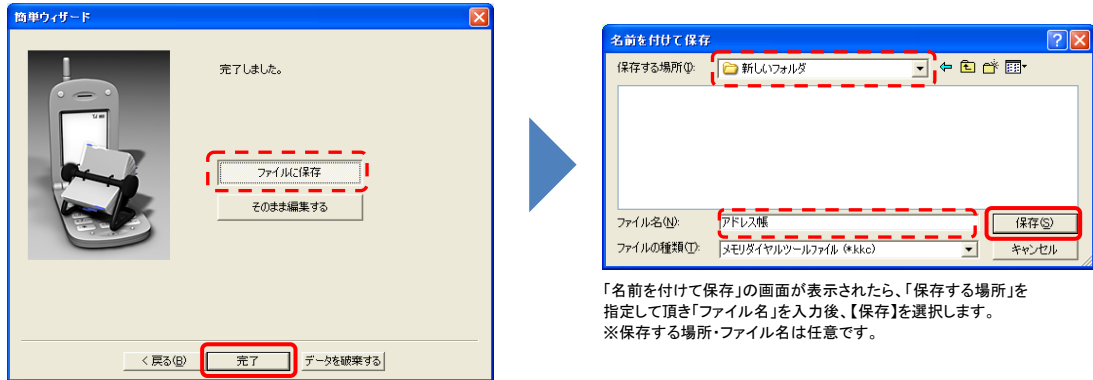
- 6 電話機の暗証番号を入力し【OK】を選択すると「メモリアイタルデータの読み込み中」が表示されます。

※登録件数にもよりますが、数分かかる場合があります。



京セラ PHS ユーティリティソフト 基本操作ガイド

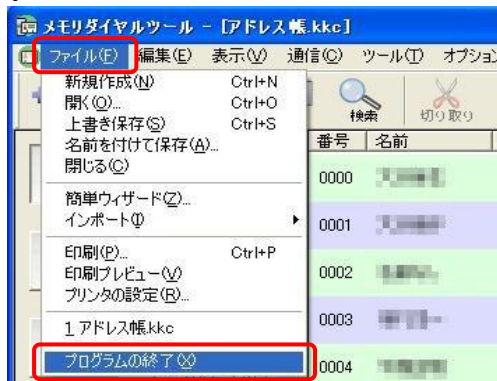
7 「ファイルに保存」が押されている事を確認して【完了】を選択します。



8 「7」で保存したアドレス帳の内容が表示されます。



9 他に作業する必要がなければ、「ファイル」⇒「プログラムの終了」の順に選択しメモリアルツールを終了します。



10 電話機からUSBケーブルを外して下さい。

11 「プログラム終了」を選択し、完了となります。



京セラ PHS ユーティリティソフト 基本操作ガイド

アドレス帳のバックアップデータを電話機へ転送する

【ご注意！】

アドレス帳は全て上書きされます。

既に登録されているアドレス帳がある場合は、すべて消去されますのでご注意下さい。

1 パソコンと接続した USB ケーブルに電話機を接続してください。

※WX310K,WX330K をご利用の場合、電話機のメイン画面に「マスストレージを利用しますか？」ポップアップが表示されますので、『いいえ』を選択して下さい。

※WX310K,WX320K,WX320KR,HONEY BEE™,WX330K をご利用の場合、本体設定の「USBモード」が「モデム&ユーティリティ」になっている必要があります。

初期設定は「モデム&ユーティリティ」になっています。

USB モードは待ち受け画面から「メニュー」→[7]→[2]でご確認いただけます。

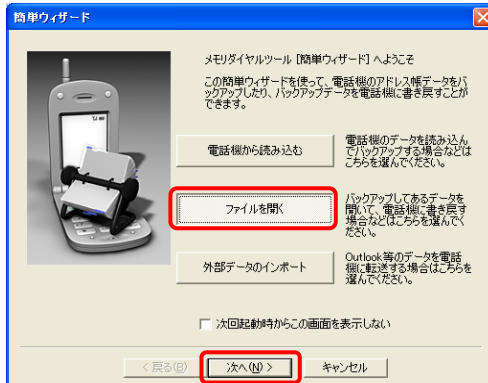
2 パソコンのデスクトップ上にある「京セラ PHS ユーティリティソフトウェア」のショートカットアイコンをダブルクリックし「京セラ PHS ユーティリティソフトウェア」を起動します。



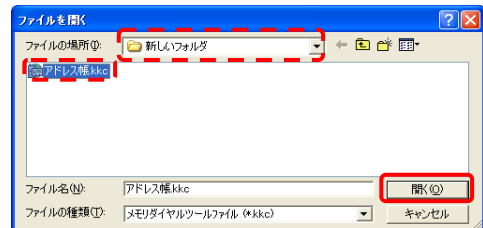
3 ツールバーが表示されますので、赤枠で囲んである「メモリダイヤルツール」を選択します。



4 【ファイルを開く】⇒【次へ】の順に選択します。



5 【参照】を選択し、保存した「ファイルの場所」⇒「ファイル名」⇒【開く】の順に選択します。



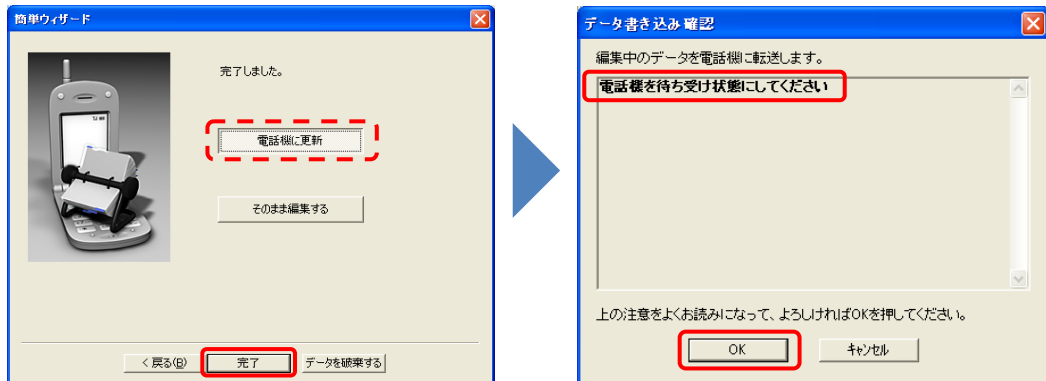
6 【次へ】を選択します。



京セラ PHS ユーティリティソフト 基本操作ガイド

7 【電話機に更新】が押されている事を確認し【完了】を選択します。

※アドレス帳は全て上書きされます。既に電話機に登録されているアドレス帳がある場合は消去されますのでご注意ください。



電話機が待ち受け状態になっている事を確認し【OK】を選択します。

≪エラーが表示された場合は下記の内容をご確認下さい。≫

エラー#9

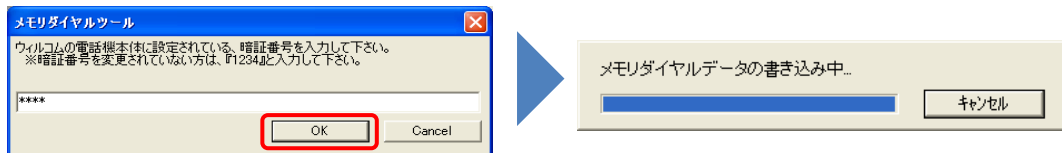
・待ち受け画面以外になっている可能性があります。電話機のメイン画面を確認して下さい。

エラー#22002

- ・ドライバのインストールが正常に出来ていない可能性があります。付属 CD-ROM から【初めての方はこちら】を選択しドライバのインストールを行って下さい。
- ・USB モードは、モデム&ユーティリティになっていますか？ 待ち受け画面から「メニュー」→「7」→「2」で USB モードの設定をご確認ください。
- ・パソコンと電話機が直接接続されていますか？ USB ポートをご確認ください。
- ・パソコンの再起動及び、電話機の電源を OFF⇒ON してお試し下さい。

8 電話機の暗証番号を入力し【OK】を選択すると「メモリダイヤルデータの読み込み中」が表示されます。

※読み込みから書き込みを続けて行った場合、また転送元電話機と転送先電話機の暗証番号が同じ場合、暗証番号入力画面を表示せず書き込み中画面が表示されます。

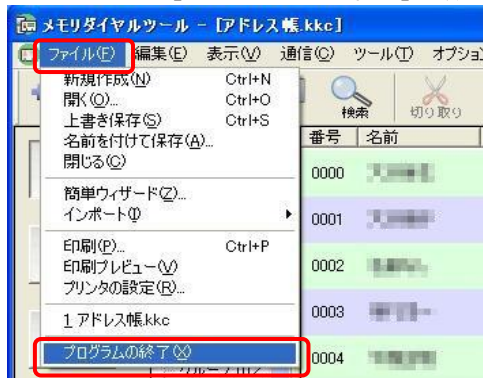


「メモリダイヤルデータの書き込み中」が表示されます。
※登録件数にもよりますが、数分かかる場合があります。

9 書き込みが完了しますと下記画面のみ表示されます。念のため電話機のアドレス帳を開き、アドレス帳が正しく転送出来ているか確認して下さい。



10 画面左上の「ファイル」⇒「プログラムの終了」の順に選択し終了となります。



11 電話機からUSBケーブルを外して下さい。

12 「プログラム終了」を選択し、完了となります。

